

# 2018年啓明学園 同窓会総会・同窓生の集い

2018年6月9日 新橋亭



## 第1部 同窓会総会議総会

司会進行：栗屋久男（23回生）

### 同窓会会長の挨拶：武田公敏（23回生）

私は、10年間同窓会会長をしている間に理事長が3回変わりました。10年前の2008年は、生徒総数が1000数十人いたように記憶しています。その後2010年に70周年を迎えた時全生徒数は1001人で若干右肩下がりになっておりました。

この頃から、教育関係者では徐々に少子化が生徒数に影響を及ぼす予測をしておりました。一方で理事長の年齢などを含めて学園が、大きなターニングポイントに差し掛かっている時期だとも認識して、時代に合わせて対策を講じなければならないと考えておりました。それでも生徒数は”毎年徐々に多少は減る”が800人台ぐらいで、落ち着く事であろう楽観視していた感がありました。

しかし、公立小学校の英語教育の推進、公立小中一貫教育の導入機運により、私立と公立の差が明確でないように父母が感じるようになり、更に近年都下に私立小中高一貫教育校が新設され、少子化で小中高入学対象年齢の子供が減る中で、他校との生徒の分け合い等々での競争が激化。このような大きな教育環境の変化によって、2011年933人・2012年864人・2013年739人・そして平野理事長から内藤洋介理事長にバトンタッチされた2014年は670人となってしまう70周年からたった4年で事実上赤字となる危機になってしまいました。

2017年に内藤洋介理事長から、北原都美子学園長に理事長が、バトンタッチされ、今年度2018年には全校生徒数806人にV字回復を果たす事となりました。生徒数を増やさなければじり貧状況になるという事で、北原理事長は就任当初から今日まで休みなく奔走すると共に、学園教職員

一丸となり、時代への変化に即応した指導体制と、生徒募集手法などの改善を進め時代にチャネルを合わせた大改革を短時間で推し進めてまいりました。

2015年に北原先生が学園長就任時には607人でしたが、1年で645人になり2017年には724人、そして、今年は806人になりました。北原理事長は、他校で実績があって啓明学園に戻って頂くことが難しい状況でしたが、幸運にも啓明学園に戻ってきてくれました。

また、加えてボランティアで北原副二先生[ご主人]が相談役という立場で啓明学園の底上げをしてくださいました。今の啓明学園があるのはお二人のお力と言っても過言ではないと思います。同窓会を代表して北原理事長にお礼を申し上げます。(ブリザードフラワーを贈呈しました)

## 啓明学園理事長の挨拶:北原都美子

同窓会の皆様には色々なことで支えられており、感謝しております。

明星学苑の校長を8年しました。高校10クラスにし、次は常任理事をとというお話があったとき、啓明学園が大変な時期で、平野理事長より以前から「是非、啓明に戻って欲しい」というお話をいただいております。私学協会には明星学苑の常任理事をするということでご挨拶を済ませていたので、お詫びをして啓明学園に戻ってきました。すごく悩みましたが、私学協会の会長が「どこも私学をつぶしてはいけない、啓明学園を助けてあげなさい」の一言が大きかったです。

当時の啓明学園は園児・児童・生徒で607名でした。初等が1クラス、中学が2クラスでした。現在は各学年初等2クラス、中学2クラス、高校は5クラス、4クラス、3クラスです。4・5・6月の日曜日は全く取れませんでした。ですから、せめて水曜日に週1回のお休みをとお願いし、現在は水曜日に午前中は啓明で、午後だけですが好きな数学の勉強に東京理科大に行っています。日曜日はほぼ、募集活動です。今日も中央大学である進路相談に行きます。

皆さんにご心配かけないように学校作りをしています。先生方にも募集の為1人5校回って欲しいとお願いしています。広報活動を積極的に行い、ダイヤモンドという雑誌に掲載されましたし、啓明学園が日本で7位の上智大学合格率を持っていることをサンデー毎日が載せてくれました。記事を書いている人が文科系なので人数で判断しないで欲しいということも言いました。例えば、100人中の10数名の合格率と300名の内の20数名とではどちらの合格率が高いのかということをも計算して欲しいということも伝えました。言うべきことは言わなければいけないと思います。相談役が6月15日に花まる学習会主催の講演を依頼されました。募集活動でも啓明学園を支えてくれている塾関係も出てきています。教員も一緒にまい進しています。

また、同窓会会長には沢山支えていただいておりますが、今後もどうぞ応援をして下さい。ありがとうございました。

## <啓明学園同窓会総会議事録>

議長選任菅野啓明(13回生)が進行しました。

---

第1号議案「2017年度事業報告」 上野美昭(9回生)

- ・2017年4月 同窓会だより 第7号/通巻24号発行
- ・2017年6月10日 「同窓生の集い」「総会」を、拝島・啓明学園で開催  
同窓生46名 教員・旧教員9名
- ・2018年1月8日 学園で行われた成人式に武田会長等が、ケーキを持って参列した。  
(72回生88名参加)

- ・2018年1月30日 新卒業生に「同窓会について」の説明を、武田会長が行った。  
(74回生104名)
- ・2018年2月24日 学年幹事及び代表幹事会を啓明学園で開催(28名出席)
- ・2018年3月1日 第69回卒業証書授与式で副会長が、フレンドシップ賞を授与し、卒業記念パーティーにも参加した。
- ・2018年3月17日 初等科卒業式に会長が出席した。
- ・運営委員会\*2017/4/22.9/30.10/28.12/9.2018/1/27.2/24計6回延68名参加  
予算、決算、資金管理、各種行事への対応、フレンドシップ賞の選定、同窓会報の編集、「学舎はのびのびと楽しく」の発行等毎回約二時間北泉寮内同窓会事務室で行いました。  
\*FACE BOOKには、メンバーの写真等も掲載されております。  
\*事務局体制の確立、ホームページの改定等は、今後に課題を残しております。  
\*議事録は啓明学園同窓会ホームページでご覧下さい <http://www.keimei-dousoukai.com/>

## 第2号議案「2017年度会計報告」

斎藤和久(23回生)

2018/3/31 (単位:円)

科 目	予算	収入金額	科 目	予算	支出金額
終身会費(108名×10,000)	1,040,000	1,080,000	総会費	140,000	121,983
終身会費(後納×10,000)	0	0	会議費(茶菓子代等)	60,000	23,886
総会費 (46名×2,000+1,350)	140,000	93,350	事務費 (コピー代・郵送料・事務用品等)	170,000	444,389
寄付金	0	3,570	同窓会だより費 (印刷・封入発送・郵便料)	500,000	499,604
普通・定期預金利息	3,500	6,151	ホームページ・通信費 (光回線・HP更新)	120,000	144,918
雑収入	0	2,000	フレンドシップ賞費(記念品)	30,000	33,912
			慶弔費(卒業パーティー祝い金・成人式祝い品)	65,000	73,200
当年度収入計	1,183,500	1,185,071	当年度支出計	1,085,000	1,341,892
前年度繰越金	2,969,525	2,969,525	当年度未残高	3,068,025	2,812,704
収入合計	4,153,025	4,154,596	支出合計	4,153,025	4,154,596

## 第3号議案「2017年度会計監査報告」

加藤知祈(62回生)

検査結果適正に運用されてました。

## 第4号議案「2018年度事業計画案」

武田公敏(23回生)

- ・2018年4月 「同窓会だより」第8号通巻25号を発行しました。  
「学舎はのびのびと楽しく」を再発刊しました。
- ・2018年6月9日 港区・新橋亭にて「同窓生の集い」を行います。
- ・2019年1月14日 72回生の成人式に参加させていただきます。
- ・2019年3月1日 第70回卒業証書授与式に参列し、フレンドシップ賞を授与させていただきます。
- ・ホームページ、FACE BOOKを活用して、同窓会情報の発信に努めます。
- ・ホームページを判り易く、使いやすくする為の改定をおこないます。  
(2019年に向けての2018年の作業はホームページの再構築)
- ・学園行事に積極的に参加致します。
- ・その他学園に寄与し、同窓生の親睦に繋がる事業を思考しております。

\*「学舎はのびのびと楽しく」を再発刊しましたが、2020年は学園の80周年となりますので、各年代の同窓生の方々に当時の「啓明学園と私」を執筆して頂きたいと企画を考えています。

項目	収入金額	項目	支出金額
前年度繰越金	2,812,704	総会費	400,000
終身会費(現高3在籍者数95名)	950,000	会議費(茶菓子代等)	50,000
総会費(@6,000x77)	462,000	事務費 (コピー代・郵送料・事務用品等)	50,000
寄付金	0	同窓会だより費 (印刷・封入発送・郵便料)	500,000
預金利息	6,000	ホームページ・通信費 (光回線・HP更新)	270,000
雑収入	0	フレンドシップ賞費(記念品)	30,000
		慶弔費 (卒業パーティー祝い金・成人式祝い品)	75,000
		予備費	30,000
(当年度収入計)	1,418,000	(当年度支出計)	1,405,000
		当年度末残高	2,825,704
収入合計	4,230,704	支出合計	4,230,704

会議資料コピー10,000  
名簿整備 40,000  
印刷費 80,000  
封入作業費等 420,000  
通信費 90,000  
ホームページ更新 30,000・  
再構築 150,000  
  
卒業祝い金 30,000  
成人式祝い品 45,000

第6号議案「2018年度組織改定案」 武田公敏(23回生)

ホームページ 組織をご覧ください。

以上の項目を出席者の拍手によって、全て既決されました。(出席者71名)

**第2部 同窓生の集い**

乾杯の挨拶：上野美昭(9回生)

中華料理とお酒と楽しい会話で盛り上がっていました。







廣野富雄先生

教員として45年間、また、同窓会の方にもかかわっていたので50数年、啓明学園におりました。お世話になったビクスラー先生の写真集を作りたいと思っています。宣教師だったビクスラー先生は、啓明学園で教育と福祉をされていて宣教をしていないと言う事で、献金がストップして、経済的に苦勞しました。名前だけでなくビクスラー先生の働きをみんなに知ってもらいたいと思います。

17回生 青沼 昭さん

先日御茶ノ水教会の70周年の礼拝に行きました。岩淵るみこ先生、遠藤きみこ先生、堀口先生とお会いしました。軽井沢に住んでいると啓明学園の関係者が多く、啓明学園の生徒だったことで鼻高々でした。

---

閉会の挨拶：菅野啓明（13回生）

来年まで、楽しく元気に過ごして、また、来年に会いましょう。